
「新型コロナウイルス感染症の流行前および流行中の当院における未受診妊婦の 後方視的観察研究」に関するお知らせ

このたび、埼玉医科大学病院産婦人科および新生児科で周産期管理を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2017 年 01 月 01 日から 2022 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学病院で周産期管理を行い出産された方とその新生児を対象としております。

2. 研究の目的

新型コロナウイルス感染症の流行前および流行中の当院における未受診妊婦とその新生児を対象に、未受診妊婦の推移や妊婦およびその新生児の特徴、また未受診となった理由などを把握するためです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027 年 12 月 31 日

4. 利用または提供の開始予定日

2025 年 12 月 15 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

データの概要は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染症の流行前および流行中の当院における未受診妊婦および非未受診妊婦の頻度、年齢、妊娠回数、分娩回数、妊娠週数、その新生児の男女比や出生児体格、また未受診妊婦の母体背景や未受診の主な理由など

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である櫻井隼人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

期間内に埼玉医科大学病院で周産期管理を行い出産された方とその新生児の診療記録や検査データをを用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学病院 新生児科 櫻井隼人（研究責任者）

小泉紗友里

浦丸知子

田中萌子

堀田奈緒美

本島由紀子

國方徹也

小児科 小柴満美子

4. 試料・情報の管理責任者

試料・情報の委託はありません。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 新生児科 櫻井隼人（担当者氏名）

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1218（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス：toyaha@saitama-med.ac.jp

○研究課題名：新型コロナウイルス感染症の流行前および流行中の当院における未受診妊婦の後方視的観察研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 新生児科 櫻井隼人